

外郭団体の見直しに向けた取組方針について（令和7年度末時点）

団体名	公益財団法人 堺市学校給食協会	所管局・部・課	教育委員会事務局 学校管理部 学校給食課
-----	-----------------	---------	----------------------

取組方針		
緊急時に安全安心な学校給食を持続的に提供する手法の検討		
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績	実施状況
緊急時に使用可能な物資等の検討及び試行（令和3年度） 運用方法等を検討（令和4年度）及び実施（令和5年度）	[令和3年度] ・緊急時に使用可能な物資として、調理不要な備蓄物資（レトルト食品）を選定。 ・実際の献立で使用する際の課題（備蓄数や容器処分方法等）を整理。 [令和4年度] ・調理不要な備蓄物資（レトルト食品）の備蓄を開始。 ・運用開始に向けて、試行実施の時期や給食での提供方法等を検討・調整。 [令和5年度] ・9月に小学校3校にて、調理不要な備蓄物資（レトルト食品）を、実際の給食献立として試行導入。 [令和6年度] ・8月に小学校中区域全校にて、調理不要な備蓄物資（レトルト食品）を、実際の給食献立として導入。 [令和7年度] ・8月から給食協会の備蓄倉庫にて、備蓄物資（レトルトカレー・ふりかけ）の保管開始。	実施済

取組方針		
安全性を担保したうえで、コスト縮減を図ることができる物資調達スキームの検討		
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績	実施状況
コスト縮減方法の検討及び試行（令和3年度） 試行結果を踏まえた手法の見直し（令和4年度）及び実施（令和5年度）	[令和3年度] ・北区で野菜の入札調達を試行実施。 ・効率的な物資調達について、政令市への聞き取り調査を実施。 [令和4年度] ・全区で野菜の入札調達を実施。 ・野菜以外の物資について、安全管理を担保しつつ、コスト縮減を図ることができる調達の方法（選定期間や選定方法）について研究。 [令和5年度] ・全区で野菜の入札調達を引き続き実施。 ・野菜以外の物資について、安全管理を担保しつつ、コスト縮減を図ることができる個々の物資における調達の方法（選定期間や選定方法）について調整。 [令和6年度] ・全区で野菜の入札調達を引き続き実施。 ・野菜以外の物資についても、安全管理を担保しつつ、コスト縮減を図ることができる個々の物資における調達の方法（選定期間や選定方法）について調整し、試行した。 [令和7年度] ・全区で野菜の入札調達を引き続き実施。 ・野菜以外の物資についても、安全性の確保やコスト縮減を念頭に、令和6年度の試行を踏まえ見直した物資ごとの選定期間や選定方法等に基づき選定を実施した。	実施済

取組方針		
野菜だけではなく、伝統産業の加工品も含めた食材の地産地消の推進に向け、給食献立への地場産品の導入と保護者等への効果的なPRの実施		
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績	実施状況
地場産野菜の使用予定計画の策定と計画に基づく使用等（令和3年度） 使用計画の見直し（令和4年度）及び実施（令和5年度）	[令和3年度～令和7年度] ・堺市、JAと共に、使用可能な地場産品の検証を実施し、各年度使用計画に基づき地場産野菜を使用。 ・家庭配布用献立表や給食協会HPへの地場産物に関する内容の掲載等により周知を実施。 ・野菜以外の新たな地場産品の導入へ向け、昆布や唐辛子など具体的に検証を行ったが、給食に使うためには必要量の確保等に課題があり、現時点では導入するのは困難との結論に至った。 ・地場産野菜の納入業者の拡大を図った。	実施済